

輸送協力企業 代表者様

バックホー積込み時 アームと建屋のひさしが接触 バックホーのシリンダー破損

平素は弊社輸送事業に多大なご協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。

3日の朝に起きた事故で詳細は調査中ですが・・・

PC228US を積込む時に、ひさしが近かったので注意していました。

(建屋のひさしとトレーラーは平行です)

歩み板の上を少し旋回して登りました。

(アームはひさしに近い方向)

誘導員は皆、足回りを見ていました。

荷台に乗る時に段差の反動で PC228US のアームが跳ね上がり

ひさしとアームが接触しました。

(シリンダーが損傷)

客先はすぐ使用したいとの要望で、部品交換になります。

(ひさしの補修を合わせると修理代 150 万円位)

昨年も類似事故が発生しています。

周辺だけではなく上空も確認が必要です。

注意喚起をお願いします。